

X M L コ ン ソ ー シ ア ム

第 5 回 総 会

議 案 書

2005 年 5 月 27 日(金)
於 東京コンファレンスセンター品川

目 次

第 1 号議案 2004 年度活動報告の件	
・ 活動実績	1-1
第 2 号議案 2004 年度収支報告の件	
・ 収支計算書.....	2-1
・ 貸借対照表・財産目録.....	2-2
・ 監査報告書.....	2-3
第 3 号議案 2005 年度活動計画承認の件	
・ 基本方針	3-1
・ 会員数目標.....	3-2
・ 年間主要活動計画	3-2
第 4 号議案 2005 年度予算計画承認の件	
・ 予算計画	4-1
第 5 号議案 2005 年度 理事 / 監事選任の件	
・ XML コンソーシアム役員構成	5-1

第 1 号議案

2004 年度活動報告の件

XMLコンソーシアム

1. 活動実績

1. 会員数 : 2005 年 3 月 31 日 204 会員 (特別会員 1 社含む)
2005 年 5 月 27 日 189 会員 (特別会員 1 社含む)

2. 活動実績

1) 総会開催

・第 4 回総会

開催日時 2004 年 6 月 11 日
開催会場 東京コンファレンスセンター・品川
参加者数 111 社 159 名

・2004 年度臨時総会

開催期間 2004 年 7 月 12 日から 7 月 30 日
議決方法 審議票を FAX にて回収
審議票回収 147 社 (会員数: 207 社、回収率 71.0%)

2) 理事会開催 : 年次 2 回、臨時 2 回、ML 審議 4 回 (4 月以降を含む: 以下同様)

2004 年 5 月度 (ML 審議) 2004 年 6 月度 (ML 審議) 2004 年 6 月 2 日 (臨時)
2004 年 6 月 11 日 2004 年 11 月度 (ML 審議) 2004 年 12 月 9 日 (臨時)

2005 年 4 月度 (ML 審議) 2005 年 5 月 27 日

3) 運営委員会 : 月次 12 回、臨時 4 回、ML 審議 14 回

2004 年 4 月 8 日	2004 年 4 月 15 日 (臨時)	2004 年 4 月 22 日 (臨時)
2004 年 5 月 13 日	2004 年 5 月 21 日 (臨時)	2004 年 5 月度 (ML 審議)
2004 年 5 月度 (2) (ML 審議)	2004 年 6 月度 (ML 審議)	2004 年 6 月度 (2) (ML 審議)
2004 年 7 月 29 日	2004 年 7 月度 (ML 審議)	2004 年 7 月度 (2) (ML 審議)
2004 年 9 月 2 日	2004 年 9 月度 (ML 審議)	2004 年 10 月 14 日
2004 年 10 月度 (ML 審議)	2004 年 10 月度 (2) (ML 審議)	2004 年 11 月 11 日
2004 年 12 月 9 日	2004 年 12 月度 (ML 審議)	2004 年 12 月度 (2) (ML 審議)
2005 年 1 月 20 日	2005 年 2 月度 (ML 審議)	2005 年 2 月 10 日
2005 年 3 月 10 日	2005 年 3 月度 (ML 審議)	

2005 年 4 月 14 日 2005 年 4 月度 (ML 審議) 2005 年 5 月 12 日
2005 年 5 月 20 日 (臨時)

4) セミナー開催 : 8 回

- ・部会紹介セミナー (1 回) 2004 年 6 月 28 日、7 月 1 日
- ・XML コンソーシアムセミナー (4 回) 2004 年 7 月 14 日、8 月 19 日、10 月 19 日、2005 年 3 月 14 日
- ・ユーザーのための XML、Web サービス、SOA 活用講座 (1 回) 2004 年 9 月 15 日 - 17 日
- ・関西での活動を盛りあげよう集会 (1 回) 2004 年 12 月 2 日
- ・PAGE2005 ジョイントセミナー (1 回) 2005 年 2 月 4 日

・延べ参加者数

会員	235 社	445 名
非会員	81 社	95 名
プレス	6 社	8 名
合計	322 社	548 名

付属資料 1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績 参照

5) ユーザーシンポジウム開催 : 2 回

- ・第 2 回ユーザーシンポジウム「経営に活かす IT」 2004 年 12 月 15 日

- - ・第 3 回ユーザーシンポジウム「リアル Web サービス」 2005 年 4 月 15 日

・延べ参加者数

会員	87 社	147 名
非会員	66 社	90 名
プレス	8 社	8 名
合計	161 社	245 名

付属資料 1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績 参照

6) 部会活動成果発表 : 2 回

- ・第 3 回 XML コンソーシアム Week (部会成果発表会) 2004 年 5 月 17 日 - 20 日、24 日 計 5 日間
- ・第 6 回 XML コンソーシアム Day (部会中間成果発表会) 2005 年 1 月 13 日 - 14 日 計 2 日間
- ・延べ参加者数

会員	244 社	426 名
非会員	92 社	113 名
プレス	4 社	5 名
合計	340 社	544 名

付属資料 1. セミナー、ユーザーシンポジウム、部会活動成果発表開催実績 参照

7) 啓発・広報・宣伝活動

- ・顧問選任 4 名

萩野 達也 氏	慶應義塾大学 環境情報学部 教授
吉川 正俊 氏	名古屋大学 情報連携基盤センター 教授
松島 克守 氏	東京大学 大学院工学系研究科 総合研究機構 俯瞰部門 教授
丸山 不二夫 氏	稚内北星学園大学 学長

- ・XML コンソーシアムエバンジェリストの追加選任 7 名(合計 22 名)

遠城 秀和 氏	株式会社NTTデータ
倉沢 良明 氏	キヤノン株式会社
天野 富夫 氏	日本アイ・ピー・エム株式会社
鯨井 俊宏 氏	株式会社日立製作所
松山 憲和 氏	PFU アクティブラボ株式会社
藤原 隆弘 氏	イースト株式会社
芦田 尚人 氏	株式会社プレイニーワークス

8) 外部団体との協業関係(順不同)

- ・アライアンスパートナー
 - XBRLJapan
 - 電子商取引推進協議会
 - 製造業 XML 推進協議会
 - 社団法人 日本旅行業協会
- ・標準化支援
 - 社団法人 日本旅行業協会
- ・Web サービス実証実験
 - 財団法人 日本道路交通情報センター
- ・ユビキタス組込み
 - YRPユビキタスネットワークング研究所
- ・観光とITに関する調査研究
 - 国土交通省
- ・マーケティング活動支援
 - WS-I JSIG
 - OMG
 - DOPG
- ・情報交流・交換
 - 情報処理学会デジタルドキュメント研究会
 - ビジネスモデル学会

9) 部会活動

- ・部会リーダー・ミーティング 月次
 - ・部会開催 月次
 - ・部会登録者数およびメーリングリスト参加者数(2005 年 3 月 31 日現在)
- | | 登録者数 | ML参加者数 |
|------------------|-----------|-----------|
| SOA 部会 | 38 社 62 名 | 46 社 82 名 |
| セキュリティ部会 | 19 社 28 名 | 24 社 36 名 |
| Web サービス実証部会 | 27 社 38 名 | 36 社 57 名 |
| メタデータ活用部会 | 34 社 41 名 | 40 社 53 名 |
| ユビキタス・組み込み系部会 | 23 社 32 名 | 27 社 40 名 |
| ビジネス・イノベーション研究部会 | 33 社 58 名 | 40 社 69 名 |
| ContactXML 部会 | 17 社 28 名 | 24 社 39 名 |
| TravelXML 標準化部会 | 17 社 22 名 | 26 社 41 名 |
| コンテンツ利用情報標準化部会 | 10 社 13 名 | 17 社 28 名 |

- 10) 実証実験
- ・「TravelXML を利用した実用に向けた Web サービスの実証実験」
 応用技術部会
 - ・「道路交通情報 Web サービスと連携した複合 Web サービスに関する実証実験」(1)
 Web サービス実証部会
 - ・「道路交通情報 Web サービスと連携した複合 Web サービスに関する実証実験」(2)
 Web サービス実証部会、メタデータ活用部会
- 11) 標準化仕様策定
- ・TravelXML Version 1.2 勧告案
 Version 1.2.1 勧告
 Version 1.3 勧告案
 Version 1.3 勧告
- 12) 成果物公開
- ・「Web Services Security 1.0 日本語訳」公開 2005 年 3 月 31 日
- 13) 大規模展示会ブース出展
- ・ビジネスショー Tokyo2005 2005 年 5 月 18 日-20 日 東京ビッグサイト
 - 「道路交通情報 Web サービスと連携した複合 Web サービスに関する実証実験」(2)デモシステム展示
- 14) 表彰受賞
- ・「平成 16 年度 情報化月間記念式典」
 「平成 16 年度 情報化促進貢献情報処理システムの表彰」において、「情報化月間推進会議議長表彰」を受賞
 (日本旅行業協会との連名) 2004 年 10 月 1 日
- 15) HomePage 更新
- ・コンテンツ更新(日時/随時)
 - XML コンソーシアムセミナー等開催案内
 - 部会開催案内
 - XML ステータス・リポート更新
 - 協賛・後援イベント案内掲載
- 16) 外部セミナーへの講師派遣 9 回 23 名
- ・UML Forum セミナー 2004 年 4 月 14 日 青山テピア
 「SOA(Service Oriented Architecture)概説」
 天野 富夫 氏 (日本アイ・ピー・エム)
 牧野 友紀 氏 (日本ユニシス)
 - ・ビジネスショー TOKYO 2004 2004 年 5 月 12 日 東京ビッグサイト
 ～デジタルドキュメントソリューションセミナー「XMLが変える新・業種別標準化とその活用事例」～
 - (1)「XML新時代:XMLの新しい展開を知り、勝つビジネスを仕掛ける」
 XMLコンソーシアム副会長 平野 洋一郎 氏(インフォテリア)
 - (2)「XMLとWebサービス活用事例 「辞書、書籍、新聞、地図」」
 XMLコンソーシアム理事 下川 和男 氏(イースト)
 - (3)「モデリングベースの新しい標準化活動」
 XMLコンソーシアム 標準化推進委員会議長 遠城 秀和 氏(NTTデータ)
 - ・製造業 XML フォーラム 2004 2004 年 6 月 8 日
 財団法人 製造科学技術センター 新丸コンファレンススクエア大会議室
 「XML コンソーシアムの活動紹介」
 XMLコンソーシアム副会長 田原 春美 氏 (日本アイ・ピー・エム)
 - ・情報処理学会デジタルドキュメント研究会 2004年7月30日
 「ビジネスと社会基盤のためのXML、Webサービスの普及を目指して」
 XMLコンソーシアム 副会長 田原 春美 氏 (日本アイ・ピー・エム)
 「TravelXML実証実験のご紹介」
 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 遠城 秀和 氏 (NTTデータ)
 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 大場 みち子 氏 (日立製作所)
 - ・モデリング・フォーラム2004 2004年9月21日、22日
 「モデルとパターンで実現するSOA」
 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 天野 富夫 氏 (日本アイ・ピー・エム)
 XMLコンソーシアムエバンジェリスト 牧野 友紀 氏 (日本ユニシス)
 - ・ソフトウェア ジャパン2004 2004年10月13日 明治大学アカデミーコモン
 「企業戦略におけるSOA」
 丸山 宏 氏 (日本アイ・ピー・エム)

- 「ソフトウェア・エンジニアリング・センターの構想」
鶴保 征城 氏 (IPA/SEC)
 - パネルディスカッション「女性IT技術者の更なる活躍を目指して」
田原 春美 氏 (日本アイ・ピー・エム)
大場 みち子氏 (日立製作所)
大場 寧子 氏 (アディレクト)
 - ・丸山先生レクチャーシリーズin東京 2004年12月24日 きゅりあん
「SOAとWebサービス」
丸山 宏 氏 (日本IBM)
-
- ・UML Forum/Tokyo2005 2005年4月26日 青山テピア
「パネル討論「XML+UML=ビジネス」」
牧野 友紀 氏 (日本ユニシス)
天野 富夫 氏 (日本アイ・ピー・エム)
 - ・ビジネスショウ Tokyo2005 デジタルドキュメントセミナー 2005年5月18日 東京ビッグサイト
「ユビキタス社会のビジネスコミュニケーションを支えるXML/Webサービス」
XMLコンソーシアムエバンジェリスト 小林 茂 氏 (日本ユニシス)
XMLコンソーシアムエバンジェリスト 下川 和男 氏 (イースト)
XMLコンソーシアムエバンジェリスト 松山 憲和 氏 (PFUアクティブラボ)
XMLコンソーシアムエバンジェリスト 大場 みち子 氏 (日立製作所)

17) 外部主催イベントに対する協賛/後援 11 回

- ・China Japan International Joint Forum 2004年6月15日
- ・OASIS Open Standards Days Tokyo 2004 2004年6月16日
会場: ミツビシモーターズホール 3F
主催: 中国標準化研究院、東アジア電子商取引協会、OASIS
- ・NetWorld + Interop2004 Tokyo 協賛 2004年6月28日-7月2日
会場: 日本コンベンションセンター
主催: NetWorld + Interop2004 Tokyo 実行委員会
- ・モデリング・フォーラム 2004 後援 2004年9月21、22日
会場: 品川東京コンファレンスセンター
主催: 特定非営利活動法人 UML モデリング推進協議会
- ・ソフトウェア ジャパン 2004 協賛 2004年10月13日
会場: 明治大学アカデミーコモン
主催: 情報処理学会
- ・情報化シンポジウム広島'04 後援 2004年10月26日-29日
会場: 広島県情報プラザ
主催: 社団法人広島県情報産業協会
- ・丸山先生レクチャーシリーズ in 東京 特別協賛
2004年11月30日、12月24日、2005年1月28日、2月23日、3月18日
会場: きゅりあん (11月30日、12月24日) 日立ソフト (1月28日) 日本オラクル (2月23日)
日立製作所 (3月18日)
主催: 稚内北星学園大学
- ・Developers Summit2005 オフィシャルコミュニティ 2005年2月3日-4日
会場: 青山ダイヤモンドホール
主催: 翔泳社
- ・東京工業大学理財工学研究センター主催科研費シンポジウム 2005年2月23日
会場: 東京工業大学
主催: 東京工業大学理財工学研究センター

-
- ・UML Forum/Tokyo2005 後援 2005年4月26日-27日
会場: 東京・青山テピア
主催: オブジェクトテクノロジー研究所
 - ・ビジネスショウ Tokyo2005 協賛 2005年5月18日-20日
会場: 東京ビッグサイト
主催: 日本経営協会・東京商工会議所

18) プレス・リリース 8 回

- ・XML コンソーシアム、旅行業界における電子商取引の標準「TravelXML」を利用し、実用に向けた Web サービスの実証実験に成功
～取引情報の標準化による旅行業務の効率化実現に向け、15社が連携～ 2004年5月20日
- ・「日本旅行業協会」と「XMLコンソーシアム」旅行業界における電子商取引の標準「TravelXML 1.2」勧告案を発表
～標準化の第2フェーズを開始、扱うビジネスの範囲を拡大～ 2004年8月24日

- ・XML コンソーシアム、道路交通情報 Web サービスと連携した複合 Web サービスに関する実証実験に成功
～「ITS 世界会議愛知・名古屋 2004」- 展示会 - にて実証実験デモを展示～ 2004 年 10 月 18 日
 - ・「日本旅行業協会」と「XML コンソーシアム」旅行業界における電子商取引の標準「TravelXML 1.2.1」勧告を発表
～標準化の第 2 フェーズを開始、扱うビジネスの範囲を拡大～ 2004 年 11 月 30 日
 - ・「日本旅行業協会」と「XML コンソーシアム」で共同開発した TravelXML の企業間商取引の実運用での利用が開始
2005 年 1 月 31 日
 - ・「日本旅行業協会」と「XML コンソーシアム」旅行業界における電子商取引の標準「TravelXML 1.3」勧告案を発表
～標準化の第 2 フェーズの開発を終了、パブリックレビューを開始～ 2005 年 3 月 2 日
-
- ・「日本旅行業協会」と「XML コンソーシアム」旅行業界における電子商取引の標準「TravelXML 1.3」勧告を発表
～標準化の第 2 フェーズを完了し、今後は普及活動を中心に活動～ 2005 年 5 月 12 日
 - ・XML コンソーシアム、「愛・地球博」期間中試験提供の道路交通情報 Web サービスと連携した複合 Web サービスの
実証実験に成功
～「愛・地球博」期間中、実証実験システムをインターネット上で運用～ 2005 年 5 月 17 日

19) プレス取材・執筆依頼

・取材

- 「東京エレクトロン」
- 松山 憲和 氏 (PFU アクティブラボ)
- 村垣 委久夫 氏 (日立システムアンドサービス)
- 「日経 BP 社」
- 田原 春美 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 松山 憲和 氏 (PFU アクティブラボ)
- 大場 みち子氏 (日立製作所)
- 「日経 BP 社」
- 松山 憲和 氏 (PFU アクティブラボ)
- 大場 みち子 氏 (日立製作所)

・執筆

- 「情報処理学会誌寄稿」
- 天野 富夫 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 丸山 宏 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 牧野 友紀 氏 (日本ユニシス)
- 倉沢 良明 氏 (キヤノン)
- 大場 みち子 氏 (日立製作所)
- 遠城 秀和 氏 (NTT データ)
- 「情報処理学会論文」
- 田原 春美 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 松山 憲和 氏 (PFU アクティブラボ)
- 大場 みち子 氏 (日立製作所)
- 村垣委久夫 氏 (日立システムアンドサービス)
- 「月刊ニューメディア」
- 松山 憲和 氏 (PFU アクティブラボ)

・書籍制作協力、監修

- 「リアル Web サービス」発行: 秀和システム、監修: XML コンソーシアム
- 鶴保 征城 氏 (IPA/SEC)
- 平野 洋一郎 氏 (インフォテリア)
- 田原 春美 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 倉沢 良明 氏 (キヤノン)
- 芦田 尚人 氏 (プレイネットワークス)
- 江島 健太郎 氏 (インフォテリア)
- 岸上 信彦 氏 (日本電気)
- 牧野 友紀 氏 (日本ユニシス)
- 松山 憲和 氏 (PFU アクティブラボ)
- 米持 幸寿 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 天野 富夫 氏 (日本アイ・ピー・エム)
- 小林 茂 氏 (日本ユニシス・ソリューション)
- 岡村 和英 氏 (ネット・タイム)
- 中村 知義 氏 (ジャステック)
- 遠城 秀和 氏 (NTT データ)
- 藤原 仁 氏 (NTT データ)
- 岡部 恵造 氏 (大塚商会)

20) アンケート実施

- ・「XML・Web サービス普及度調査アンケート」 2005 年 2 月 - 3 月実施
付属資料 3 .XML・Web サービス普及度調査アンケート集計結果 参照

第2号議案

2004年度収支報告の件

XMLコンソーシアム

収支計算書

2004 年 4 月 1 日 から 2005 年 3 月 31 日 まで

	予算	実績	差額	備考
1. 収入の部				
前年度繰越	¥11,100,056	¥11,100,056	0	
年会費	¥20,550,000	¥19,100,000	¥1,450,000	
セミナー参加費	¥200,000	¥114,000	¥86,000	
雑収入		¥53,133	¥53,133	原稿執筆料、受取利息
収入の部合計	¥31,850,056	¥30,367,189	¥1,482,867	
2. 支出の部				
総会開催費	¥3,200,000	¥1,590,162	¥1,609,838	会場費、設備費、懇親会費用等
定例セミナー開催費	¥200,000	¥30,544	¥169,456	講師謝礼/飲み物代
成果発表会開催費	¥750,000	¥705,325	¥44,675	資料コピー代、デモ用機材レンタル料
地方セミナー開催費	¥400,000	¥0	¥400,000	事務局にて資料コピー
ユーザー・シンポジウム開催費	¥2,000,000	¥890,553	¥1,109,447	会場費、設備費等
サーバー移設費	¥1,900,000	¥1,821,750	¥78,250	サーバー移設費用
Web 管理システム改装費	¥1,500,000	¥1,496,250	¥3,750	Web 管理システム改装費用
サーバー運用費	¥1,800,000	¥1,600,212	¥199,788	サーバーホスティング費用
部会・推進委員会支援金	¥1,000,000	¥537,884	¥462,116	音声サービス使用料、デモ用マシンレンタル費
メルマガ制作費		¥210,000	¥210,000	メルマガ制作費用
広告宣伝費	¥1,000,000	¥0	¥1,000,000	
業務委託費	¥13,650,000	¥12,390,000	¥1,260,000	事務局業務委託費用： 105 万円×7 ヶ月 84 万円×6 ヶ月
通信費・車両運送費	¥360,000	¥257,196	¥102,804	TEL/FAX 料金、郵便、宅急便等の費用
旅費交通費	¥240,000	¥117,899	¥122,101	事務局交通費
事務消耗品費	¥600,000	¥617,223	¥17,223	コピー機使用料、事務用品費用等
雑費	¥600,000	¥499,408	¥100,592	コピー機リース費用、振込手数料
予備費	¥2,650,056	¥0	¥2,650,056	
次期繰越金		¥7,602,783	¥7,602,783	次期繰越金
支出の部合計	¥31,850,056	¥30,367,189	¥1,482,867	

貸借対照表

2005 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額		
・ 資産の部			
現金預金	7,250,047		
前払金	352,736		
流動資産合計		7,602,783	
資産合計			7,602,783
・ 正味財産の部			
正味財産			7,602,783
負債及び正味財産合計			7,602,783

財産目録

2005 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額		
・ 資産の部			
現金預金	7,250,047		
現金手許有高	22,738		
普通預金 UFJ 銀行	7,227,309		
前払金	352,736		
流動資産合計		7,602,783	
資産合計			7,602,783
正味財産			7,602,783

前払金: 第 5 回総会会場費予約金

監査報告書

平成17年 5月 10日

XMLコンソーシアム
会長 鶴保 征城 殿

監 事

株式会社ジャストシステム

早瀬



ピーシーエー株式会社

水谷



私ども監事は、XMLコンソーシアム規約第31条に基づき、平成16年4月1日より平成17年3月31日までの2004年度における会計及び業務について監査を行い、次のように報告します。

記

1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査の為、帳簿並びに関係書類の閲覧をし、貸借対照表、収支計算書、財産目録について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。
- (2) 業務監査のため関係書類の閲覧をし、業務執行について検討し、必要と思われる監査手続きを用いて調査した。

2. 監査意見

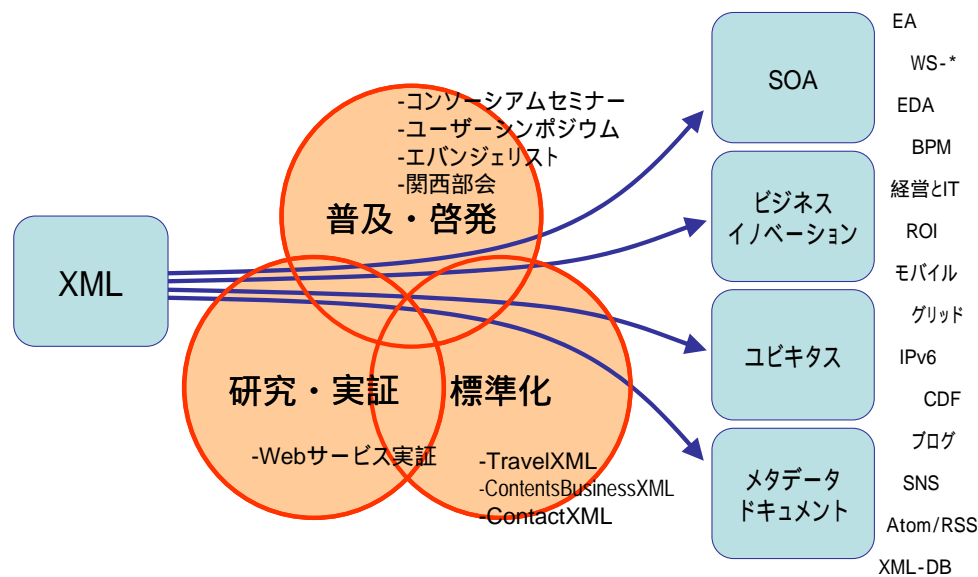
- (1) 貸借対照表、収支計算書、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法令及び規約に従って、XMLコンソーシアムの財産及び収支を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容および業務執行に関して、不正行為または法令もしくは規約に違反する事実はないことを認める。

以上

第3号議案

2005年度活動計画承認の件

XMLコンソーシアム

1. 2005 年度基本方針
基本方針

1. XMLの適用分野の広がりに合わせて、SOA、ユビキタス、メタデータなどといった新しい領域の活動をさらに推進する。
 - (1) 普及・啓発
 - (2) 研究・実証
 - (3) 標準化推進
2. XMLコンソーシアムの特質・特徴の更なる充実を図る。
 - (1) 中立性
 - (2) 他団体との協業
 - (3) 一社ではできない活動、競合関係を超えた活動
 - (4) 人的ネットワークの構築
 - (5) 成果物の公開

重点施策

1. 部会活動の充実
 - (1) 2004年度から開始した新規部会活動をさらに充実させるとともに、会員企業や市場における認知度の向上を図る。
 - (2) 関西部会の新設により、関西地方での活動を強化する。
 - (3) 部会への新規参加を行いやすくするために、各部会に新規参加メンバー担当を置く。
 - (4) 部会の満足度を高めるために、各部会の開催時に必ず簡単なアンケートを行い、リーダー/サブリーダーはそのフィードバックを部会運営に活かしていく。
 - (5) 書籍の監修や記事の執筆を通じて部会の成果を外部にも発信する。
2. 広報・告知の充実
 - 会員企業、非会員企業への広報・告知活動の充実によって、コンソーシアムの活動が各会員企業で十分に理解・評価されるようにし、また非会員企業に会員として参加するメリットをアピールする。
 - (1) ホームページのリニューアル
 - (2) エバンジェリストブログの開始(メディア連携)
 - (3) メールマガジンの購読数倍増(約600 → 1200)
 - (4) 活動や成果の積極的なプレスリリース
 - (5) 卓越した貢献に対する表彰やレコメンデーションの発行
3. 会員企業の増加
 - 2004年度からの新たなコンソーシアム活動を市場で広く理解してもらうことで、新たな会員の増加を図る。特に、「ユビキタス」、「メタデータ」、「ビジネス・イノベーション」に関する活動についてはXMLコンソーシアムでこのような活動を行っていることの認知度が低いため、積極的に外部にアピールしていく。
 - 「ドキュメント」を扱う活動が明確化するよう、「メタデータ活用部会」を「ドキュメント・メタデータ活用部会」に改名し、より多くのメンバーの参加を促進する。

4. 他団体との連携

継続して連携を行う関係 (ABC,50音順)

- DOPG
- OASIS
- OMG
- WS-I JSIG
- XBRL Japan
- XML技術者育成推進委員会 (XMLマスター)
- YRPユビキタス・ネットワーク研究所
- 次世代電子商取引推進協議会 (ECOM)
- 情報処理学会 (IPS)
- 製造業XML推進協議会 (MfgX)
- 日本経営協会 (NOMA)
- 日本道路交通情報センター (JARTIC)
- 日本旅行業協会 (JATA)
- ビジネスモデル学会 (BMA)

新しい連携関係を模索・検討 (ABC,50音順)

- BPM Forest
- HR-XML
- OFSC

体制

1. 会員制度・資格
 - 現行通りとする。
2. 組織、体制
 - 現行通りとする。
3. 部会
 - 関西部会を新設し、関西における活動の活性化を図る。
4. 運営委員会
 - 運営委員の拡充を図る。

2. 2005 年度会員数目標

法人会員、個人事業主会員：200社

3. 2005 年度年間主要活動計画

年次総会

2005年5月27日 第5回総会・理事会・懇親会
(2006年5月下旬 第6回総会・理事会・懇親会)

月次

運営委員会
部会リーダー・ミーティング
部会別月例ミーティング
XMLコンソーシアムメールマガジンの発行

随時

プレスリリースおよびプレス取材対応
記事や書籍の執筆活動
他団体との交流会、情報交換会 等
ホームページ更新作業

定期開催イベント・セミナー

部会成果発表会

- (2005年 6月上旬 第4回部会成果発表会(XMLコンソーシアムWeek))
2006年 1月下旬 第8回部会中間成果発表会(XMLコンソーシアムDay)
2006年 6月上旬 第5回部会成果発表会(XMLコンソーシアムWeek)

ユーザー・シンポジウム

- 2005年12月中旬 第4回ユーザー・シンポジウム
2006年 4月中旬 第5回ユーザー・シンポジウム

随時開催セミナー・イベント

今年度は年間スケジュールを大きく3つの期間に分け、各期間に性格付けをすることで、参加対象者に事前にテーマを十分把握していただけるようにしました。

年間を通じて参加いただくことで、段階的にXMLの知識・情報を獲得していただける一貫性も考慮しています。

また、部会に参加しやすいよう定期的な活動紹介を行います。

なお、その時々が発生するトピックにつきましては適宜かつ柔軟にセミナー等を開催します。

前期(夏から秋) : 初心者向けの講座や標準化・業界動向の解説

XML全体の把握
部会活動への参加準備

中期(秋から年初) : 各社・各部会の取り組み状況や先進技術解説

技術的なスキルアップ
部会活動を掘り下げるための検討項目の洗い出し

後期(年末から春) : ユーザー企業事例、部会の成果発表

実践的な活用方法やビジネス研究
部会活動の1年間のまとめ

なお、下記(外部主催のセミナー・イベントを含む)を合計して10回以上、総会/Day/Week/ユーザー・シンポジウムをプラスし、15回以上を行う予定です。

XMLコンソーシアムセミナー 5回以上

XML関連技術、標準化動向、製品紹介、セキュリティ、ドキュメント関連 等を予定。

部会紹介セミナー

部会活動を希望される方に対し、部会の設立主旨や活動実績・計画等を紹介し、部会活動にスムーズに入っていただけることを目的としたセミナーを開催する。

XML、Webサービス、SOA、ユビキタス講座 3回以上

初心者向け、ユーザー向け活用、ビジネスモデル考察 等をテーマとし、短期集中、少人数で行う。業務時間外(例:18時から2時間x2~3日間、土曜日1日)等 受講者が受講しやすい方法で開催する。

地方支援セミナー・イベント 2回以上

関西、広島、名古屋、札幌、福岡、仙台 等を候補地とし、地方の団体や企業と協力して開催する。

外部主催イベントへの協力 10回以上

外部主催の催事に対しセミナー講師派遣や展示ブースの出展など実質的な活動を行い、XML、Webサービスの普及活動を行う。外部主催のイベントへの協賛・後援・協力 等への対応も随時行う。

注:外部とは、会員会社、他団体およびイベント会社を指す。

催事とは、展示会やセミナー、企業主催プライベートイベント等を指す。

第4号議案

2005年度予算計画承認の件

XMLコンソーシアム

1. 予算計画

	2004年度 実績	2005年度 予算	備考
収入の部			
前期繰越金	¥11,100,056	¥7,602,783	
年会費	¥19,100,000	¥17,000,000	企業会員 10万円×170社
セミナー参加費	¥114,000	¥100,000	2千円×50名
雑収入	¥53,133	¥0	受取利息等
収入の部合計	¥30,367,189	¥24,702,783	

支出の部			
総会開催費	¥1,590,162	¥2,500,000	会場費、設備費、資料印刷費、懇親会費用等
定例セミナー開催費	¥30,544	¥500,000	資料印刷費用、講師謝礼/飲み物代等 5万円×10回
成果発表会開催費	¥705,325	¥800,000	資料印刷費用、設備費等： 10万円×4日、10万円×2日、機材レンタル費用 20万円
地方セミナー開催費	¥0	¥200,000	資料印刷費用、講師謝礼/飲み物代等 10万円×2回
ユーザー・シンポジウム開催費	¥890,553	¥2,000,000	会場費、設備費、資料印刷費、講師謝礼等： 100万円×2回
HPリニューアル費		¥2,000,000	HPのデザイン変更および機能改善費用
サーバー移設費	¥1,821,750		
Web管理システム改装費	¥1,496,250		
サーバー運用費	¥1,600,212	¥1,680,000	サーバーホスティング費用：14万円×12ヶ月
部会・推進委員会支援金	¥537,884	¥1,000,000	10部会、標準化推進委員会：
メルマガ制作費	¥210,000	¥840,000	7万円×12回
広告宣伝費	¥0		版下制作費、広告掲載費
業務委託費	¥12,390,000	¥10,080,000	事務局業務委託費用：84万円×12ヶ月
通信費・車両運搬費	¥257,196	¥360,000	TEL/FAX、郵便、宅急便等の費用： 3万円×12ヶ月
旅費交通費	¥117,899	¥240,000	2万円×12ヶ月
事務消耗品費	¥617,223	¥720,000	コピー機保守(カウンタ)費用、事務用品費用等： 6万円×12ヶ月
雑費	¥499,408	¥600,000	コピー機リース費用、振込手数料、書籍/ソフトウ ェア購入：5万円×12ヶ月
予備費		¥1,182,783	
次期繰越金	¥7,602,783	¥0	
支出の部合計	¥30,367,189	¥24,702,783	

第5号議案

2005年度 理事 / 監事選任の件

XMLコンソーシアム

1. XML コンソーシアム役員構成

(敬称略 会社名順)

【会長】

鶴保 征城 (ツルホ セイシロ)
会社名: 独立行政法人 情報処理推進機構
役職: ソフトウェア・エンジニアリング・センター所長

【副会長】

平野洋一郎 (ヒラノ ヨウイチロウ)
会社名: インフォテリア株式会社
役職: 代表取締役社長

田原 春美 (タハラ ハルミ)
会社名: 日本アイ・ピー・エム株式会社
役職: ソフトウェア事業 エマージング・テクノロジープログラム担当 部長

【理事】

上野 守生 (ウエノ モリオ)
会社名: 亜細亜証券印刷株式会社
役職: 代表取締役社長

下川 和男 (シモカワ カズオ)
会社名: イースト株式会社
役職: 専務取締役

加瀬 一朗 (カセ イチロウ) (交代)
会社名: NTTコムウェア株式会社
役職: 取締役 研究開発部長

大西 廣一 (オオニシ ヒロカズ)
会社名: NTTソフトウェア株式会社
役職: 取締役 技術センター所長

山本 修一郎 (ヤマモト シュウイチロウ)
会社名: 株式会社NTTデータ
役職: 技術開発本部 副本部長

塩川 公男 (シオカワ キミオ)
会社名: 株式会社大塚商会
役職: 取締役部長 Eビジネスプロモーション部

植松 裕次 (ウエマツ ユウジ)
会社名: サン・マイクロシステムズ株式会社
役職: クライアント・ソリューション統括本部チーフ・テクノロジスト
(兼)デスクトップ&モビリティ・ソリューション本部長

浮川 初子 (ウキガワ ハツコ)
会社名: 株式会社ジャストシステム
役職: 代表取締役専務

守安 隆 (モリヤス タカシ)
会社名: 東芝ソリューション株式会社
役職: S.I技術開発センター 参事

高島 洋典 (タカシマ ヨウスケ) (交代)
会社名: 日本電気株式会社
役職: ソリューション開発研究本部 システム基盤ソフトウェア開発本部 本部長

- 鈴木 俊宏 (スズキ トシヒロ)
会社名: 日本オラクル株式会社
役職: テクノロジープロダクト統括本部 テクノロジープロダクト技術本部
スタンダード&アーキテクトグループ 担当ディレクター
- 塩野 誠 (シオノ マコト) (交代)
会社名: 日本ヒューレット・パッカード株式会社
役職: テクニカルサポート統括本部 シェアードサービス本部 シニアエバンジェリスト
- 井上 茂 (イノウエ シゲル) (交代)
会社名: 日本ユニシス株式会社
役職: 執行役員
- 石井 清 (イシイ キヨシ)
会社名: 株式会社日立システムアンドサービス
役職: オープンソリューション本部 本部長
- 小塚 潔 (コヅカ キヨシ)
会社名: 株式会社日立製作所
役職: 情報・通信グループ 経営戦略室 室長
- 前澤 裕行 (マエザワ ヒロユキ) (交代)
会社名: 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
役職: 執行役 技術開発本部 本部長
- 添田 健三 (ソエダ ケンゾウ) (交代)
会社名: 富士ソフトABC株式会社
役職: 取締役
- 弘末 清悟 (ヒロスエ セイゴ)
会社名: 富士通株式会社
役職: ソフトウェア事業本部 開発企画統括部 統括部長
- 鈴木 協一郎 (スズキ キョウイチロウ)
会社名: マイクロソフト株式会社
役職: 執行役 デベロッパーマーケティング本部長
- 國井 秀子 (クニイ ヒデコ)
会社名: 株式会社リコー
役職: 上席執行役員

【監事】

- 早瀬 雅之 (ハヤセ マサユキ)
会社名: 株式会社ジャストシステム
役職: 社長室 部長
- 水谷 学 (ミズタニ マナブ)
会社名: ビーシーエー株式会社
役職: 常務取締役CTO

(交代): 昨年度総会以降および今総会での交代

以上

< 参考 >

(敬称略 会社名順)

【運営委員会】

イースト株式会社	下川 和男、藤原 隆弘
インフォテリア株式会社	平野 洋一郎
NTTソフトウェア株式会社	妹尾 正身
株式会社NTTデータ	遠城 秀和
株式会社大塚商会	岡部 恵造、都志 陽介
株式会社ジャストシステム	澤崎 章二
東芝ソリューション株式会社	久保田 敏男
日本電気株式会社	西野 陽一郎、杉山 高弘
日本アイ・ピー・エム株式会社	田原 春美 (運営委員会議長)
日本オラクル株式会社	蒔田 賢治
日本ユニシス株式会社	原 広仁、牧野 友紀
株式会社日立システムアンドサービス	村垣 委久夫、田中 一義
株式会社日立製作所	大場 みち子、坂川 浩二郎
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社	藤岡 秀樹
富士通株式会社	太田 英紀
株式会社リコー	野村 直之

【担当】

情報収集発信

イースト株式会社	下川 和男
東芝ソリューション株式会社	久保田 敏男(リーダー)
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社	藤岡 秀樹
株式会社日立システムアンドサービス	村垣 委久夫、田中一義

渉外

イースト株式会社	藤原 隆弘
株式会社大塚商会	岡部 恵造 (リーダー)
日本電気株式会社	西野 陽一郎
日本アイ・ピー・エム株式会社	田原 春美
株式会社リコー	野村 直之

セミナーイベント企画

インフォテリア株式会社	平野 洋一郎(ユーザーシンポジウム)
NTTソフトウェア株式会社	妹尾 正身(Week、Day)
株式会社ジャストシステム	澤崎 章二 (サブリーダー)
日本アイ・ピー・エム株式会社	田原 春美(ユーザーシンポジウム)
日本オラクル株式会社	蒔田 賢治
株式会社日立製作所	大場 みち子(Week、Day)
	坂川 浩二郎 (リーダー)

広報

インフォテリア株式会社	平野 洋一郎 (リーダー)
-------------	---------------

日本アイ・ピー・エム株式会社	田原 春美
日本オラクル株式会社	蒔田 賢治
メルマガ	
日本電気株式会社	西野 陽一郎
日本ユニシス株式会社	原 広仁、牧野 友紀
富士通株式会社	太田 英紀
標準化推進委員会	
インフォテリア株式会社	平野 洋一郎
株式会社 NTT データ	遠城 秀和 (リーダー)
株式会社大塚商会	岡部 恵造
日本電気株式会社	杉山 高弘
日本アイ・ピー・エム株式会社	田原 春美
日本オラクル株式会社	蒔田 賢治
【事務局長】	
富士ソフトABC株式会社	野田 博正

以上